



# 9月の園だより

平成 23 年 9 月 1 日

残暑厳しい9月ですが、秋分の日を境に暦の上では秋になります。少しずつ移り変わる季節を感じていきたいですね。  
 秋には体育まつり、デイキャンプ、遠足など楽しい行事がたくさんあります。一つ一つの行事を通して、友達同士のつながりが深まっていけたらいいなと思います。  
 夏の疲れが出てくる時期です。早寝・早起き・朝ごはんで元気に過ごしていきましょう。

## ＜体育まつりの日程＞

日時：10月8日（土）9：20開始  
 場所：潮見小学校グラウンド  
 （雨天時は体育館）  
 詳細は後日お知らせします。  
 ※体育まつりではすみれ組から体操服を着用します。まだご準備でない方、追加注文のある方は、9月10日（土）までに職員へお申し出ください。

## ＜育児講座＞

日時：9月10日（土） 9：30～10：20 月・雪組の親子  
 10：20～11：00 月・雪組の保護者  
 場所：みなと保育園 子育て支援室  
 「いのちのお話し会」では、パネルや胎児人形を使って、男の子と女の子の違いやいのちの大切さについてお話があります。

## ＜SAKURA COLUMN＞

昔話やわらべうた遊びのエキスパート藤田浩子さんとお話しする機会がありました。藤田さん曰く「最近の子どもは心身共に弱くなったと言われるが、それは体験不足からくるものが大きい。」子ども集団で野山を駆け巡る環境が得難い現代社会では、子どもの育ちに必要なことのほとんどが保育園に求められています。昔、子ども達は、地域の異年齢子ども集団の中で、もまれながら育ったものですが、今はすべて大人の手が介在しなければ育てられないというのが現実です。「昔は子ども同士、結構辛辣なやりとりがあった。喧嘩したり、仲間はずれにされたり、なかなか鬼をかわってもらえなかったり。でも大人に助けを求めることなく打ち勝ってきた強さがあった。子ども同士の関わりの中で、子どもは多くを学んできたんだ」と藤田さんは、子どもが生きにくくなった現代社会を嘆いておいででした。保育園の生活や遊びの中で、同年齢、異年齢の子ども同士の関わりを大切に、自力で解決していける子どもを育てるための保育の工夫ということが、今、保育者に求められている大きな課題であると感じました。

## ＜ご意見・ご要望の報告＞

近隣の住民の方から、「夜間や休日、当園車寄せに車を停車し、大音量で音楽を鳴らしており、迷惑だ。チェーンをするなどして、施設側も対処してほしい」とのご要望が寄せられました。それを受けて、当園では閉所時の間チェーンを設置することとし、現在、業者に発注中です。設置までは、ロープで仮の処置をとっております。

## 【今後の行事】

12月3日(土) お遊戯会・・・会場につきましては山澄地区公民館を仮予約申請中です  
 12月17日(土) 山澄地区公民館 クリスマス会・・・月組が太鼓演奏で参加予定です

## 【9月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
			1 絵画教室(月)	2 体育教室(月・雪)	3
5	6	7	8	9	10 いのちの お話し会
12	13 スイミング (月・雪希望者)	14 英会話教室(月)	15 絵画教室(月)	16 体育教室(月・雪)	17
19	20	21 誕生会	22 絵画教室(月)	23	24
26	27 スイミング (月・雪希望者)	28 英会話教室(月)	29	30	